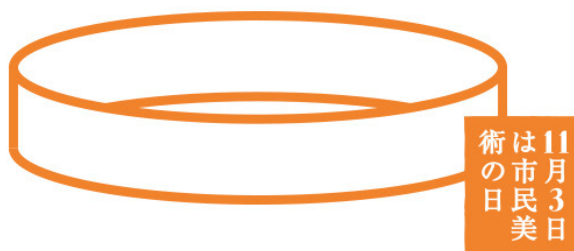


市民美術の日 オープンまるびい2020

2020年11月3日(火・祝)

オープン まるびい



11月3日は市民美術の日 オープンまるびい
金沢市民は美術館主催展覧会が無料!
アートにふれ、アートを楽しむ、市民のための特別な1日

イベント名	市民美術の日 オープンまるびい2020
日時	2020年11月3日(火・祝) 10:00~19:00 (展覧会ゾーンは10:00~18:00、最終入場は17:30まで) 観覧券の発券は17:30まで
会場	金沢21世紀美術館
料金	プログラムにより異なる (金沢市民、富山市民は当館主催展覧会の観覧が無料/運転免許証などの在住証明書要)
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
お問合せ	金沢21世紀美術館交流課 TEL 076-220-2811(10:00~18:00 ※月曜を除く)

概要

金沢21世紀美術館（愛称：まるびい）では、毎年11月3日〈文化の日〉を「市民美術の日」と定め、市民の方がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう主催展覧会を無料でご覧いただける機会を設けています。また、まるいびじゅつかん＝「まるびい」がより開かれていくよう、この日は「オープンまるびい」と題して市民の皆さんが美術館を楽しみ、様々な人と交流する一日となります。11月3日の市民美術の日を金沢21世紀美術館で過ごしませんか？

この日だけの特典

金沢市民・富山市民は美術館主催展覧会が無料！

「ミハエル・ボレマンズ マーク・マンダース | ダブル・サイレンス」、**「コレクション展 スケールズ」**を無料でご覧いただけます。

市民専用カウンター

金沢市民・富山市民の方はチケット販売の列に並ばずに、市民専用カウンターにて観覧券（無料）をお渡しします。本人確認書類（免許証・保険証・住民票など住所の確認できる公的書類）をお持ちください。

市民ギャラリーにて開催中の展覧会を団体料金にて鑑賞

市民ギャラリーにて当日開催中の「THE WORLD: FROM THE OKETA COLLECTION 世界は今：アートとつながる」を、団体料金にてご覧いただけます（要美術館交付の観覧券の提示）。

オンライン・プログラム

当日、美術館にご来館いただけない方のために、WEBサイトにてオンラインコンテンツの公開を予定しています。詳細が決まり次第、WEBサイトにてお知らせいたします。

託児室

小さなお子様連れをサポートします。時間 10:00~18:00（要事前予約、有料）

お問合せ：076-220-2815

（※通常時も、どなたでもご利用になれます）

観覧券（無料）で
ご覧いただける
展覧会

ミハエル・ボレマンズ マーク・マンダース | ダブル・サイレンス

ヨーロッパが誇る芸術の歴史を素地に、人間存在の本質に迫る、他に類のないユニークな表現で知られるミハエル・ボレマンズとマーク・マンダースによる、美術館では世界初の試みとなる2人展です。静寂の中に生まれる二人の作品の対話をお楽しみください。

会期：2020年9月19日（土）～

2021年2月28日（日）

会場：展示室7～12、14



「ミハエル・ボレマンズ マーク・マンダース | ダブル・サイレンス」
（金沢21世紀美術館、2020-21年）での展示風景
撮影：木奥恵三

●キュレーターによるトーク（事前申込制）

時間：11:00-/13:00-/15:00-/17:00- 定員：各回6名

WEBサイトよりお申込みください。

●キュレーターによる音声ガイド

この日に合わせて展覧会をナビゲートする音声ガイドの公開を予定しています。

コレクション展 スケールズ

作品そのものの物理的な「サイズ」のみでなく、鑑賞者の視点や作品との距離、記憶などによって伸縮する体験としての「スケール」に焦点を当て、世界的に活躍する現代作家の展示機会が稀少なコレクション作品を多数ご紹介します。

会期：2020年10月17日(土)

～2021年5月9日(日)

※前期：10月17日(土)～2021年1月31日(日)、後期：2021年2月2日(火)～5月9日(日)

会場：展示室1～6



宮崎豊治《眼下の庭》1993
© MIYAZAKI Toyoharu
photo: SAIKI Taku

●キュレーターと美術館スタッフによる「展覧会副音声トーク」

この日に合わせて展覧会の裏側を語るトークの公開を予定しています。

交流ゾーンで
ご覧いただける
展覧会(無料)

村上慧 移住を生活する

村上慧は、東日本大震災をきっかけに、2014年より発泡スチロールを素材にした自作の家を担いで歩き、国内外で移住を繰り返す「移住を生活する」プロジェクトを開始しました。本展は、村上が体験したプロジェクトの全貌に迫る初めての機会となります。

会期：2020年10月17日(土)

～2021年3月7日(日)

会場：展示室13、交流ゾーン、広場

●アーティストによるテーブルトークを予定しています。詳細は決まり次第、WEBサイトにてお知らせします。



photo by TAMURA Can

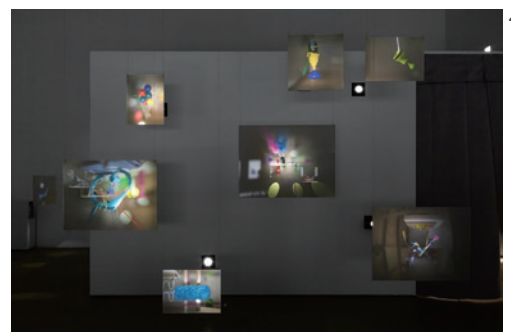
アペルト 12 安西剛 「ポリ-」

若手作家の個展シリーズ「アペルト」。第12弾は、新進気鋭の作家 安西剛による、プラスチックとそれを消費する私たちとの関係性を問い直す展覧会です。

会期：2020年6月27日(土)

～2021年11月23日(月)

会場：長期インスタレーションルーム



(distance)2020

私たちの、私たちによる、私たちのための美術館

2019年の開館15周年を機に、美術館の主人公である市民や地域住民、来場者を含む「私たち」が、「私たちの美術館」のこれまでとこれからを考えるための参加型の展覧会です。

会期：2020年7月18日（土）
～2021年3月21日（日）

会場：デザインギャラリー



「私たちの、私たちによる、私たちのための美術館」展示風景
photo: ISHIKAWA Koji

当日参加できる プログラム

まるびい Art-Complex みんなでつくるまちの広場

広場に集まる移動カフェでは、ホッと一息休憩タイム。マーケットやパフォーマンスもお楽しみいただけます。

時間：10:00～17:00

会場：プロジェクト工房周辺、広場、メディアラボ、会議室1

参加団体（予定）：

●パフォーマンス部門

金沢大学 琴尺八部 尺八パート【第2回 たけのおんがくかい】

遊学館高校 ストリートダンス部【ダンスパフォーマンス】

北陸つなげて広げるプロジェクト【ここで君は目撃する、そして君もアートになる。】

●ワークショップ部門

わいわいアーツ【シルクスクリーン・ワークショップ】

KAMAHACHI【アルミ合金に刻印オリジナル鋳物箸置きを作ろう!】

NPOほんわかハートプロジェクト実行委員会【笑顔と会話が増えるフォトフレーム作り】

まちなか工作部【まちなか工作部@まるびい】

NPOかえっこまるびい【かえっこバザールinまるびい】

●カフェ部門・マーケット部門

※詳細が決まり次第webサイトにてお知らせします



キッズスタジオ「ハンズオン・まるびい！プレイルーム」

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しみましょう。

時間：13:00～16:00（自由入場）※人数により入場制限あり

会場：キッズスタジオ

対象：子どもから大人まで（幼児は保護者同伴）

料金：無料

〈当日の造形プログラム〉

「家をかぶって歩く」～「村上慧 移住を生活する」とともに大きな紙袋や箱を使って「自分の頭が入る家」を作っかぶり、好きなところへ行ってみて「移住」を楽しもう。あなたならどんな家を作って、どこに行ってみたい？



広報用画像

画像1～8を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム ▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

〔使用条件〕

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。